

門真四中だより

令和6年4月号②

2024年4月21日(月)

校長 鈴木貴雄



四中ホームページはこちら

■クラス発表と始業式



4月7日(火)入学式。今年は98名の新入生を迎えました。同時に第四中学校として最後の入学式となりました。翌8日(水)はクラス分けの発表があり、朝から中庭では子どもたちの感嘆の音が響きわたっていました。

始業式の校長講話では、ものの見方や考え方について、3つの目の話をしました。虫の目、鳥の目、魚の目です。虫のように目の前の事象をじっくりと観察し、大空から地上を見下ろす鳥の目で全体像をつかみ、潮や川の流れるを感じる魚の目で、時代の流れや、TPOを捉えて判断する。

これらの目を使い分けることで、ものの見方や考え方の幅を広げることの大切さを伝えました。

虫の目ばかりではまわりの状況が見えていなくて、トラブルにつながる人が多いと感じています。3つの目を使い分けながら、コミュニケーション力を鍛えてほしいと思います。

■万博に一緒に行くための小中交流会



4月11日(金)水桜の小の高学年と全生徒が小中交流会を行いました。万博会場では、小学生と中学生が混合で班を構成し、班行動にて会場内を回るため、

この日は、その班のメンバーの顔合わせが主な目的でした。中1と小5、中2と小6、中3と小4、それぞれのグループに分かれて、クイズやゲームをしながら、自己紹介をし、お互いの顔と名前を覚えました。

4月14日(月)には両校の教職員どうしが集まり、最終の打ち合わせを行いました。700名を超える大所帯が大型バス17台に分乗し、森ノ宮駅からは地下鉄の専用列車で会場まで向かいます。万博事務局はもちろん、大阪メトロや各バス会社など教頭先生が何度も交渉と調整を行ってくれました。全員が安全に移動できるよう、当日の動きを再確認しました。



■そして、EXPO2025万博は活気と熱気がすごかったです



4月16日(水)はいよ当日となりました。

小学2、3年生は担任が引率する遠足スタイルで、4年生以上は小中学生混合の班で教員が同行するものの中学生在小学生をリードする形で会場をまわりました。

ほんと、四中生がすばらしい活躍でした。年下の子がいると優しいし、頼もしいですね。小学生のペースや気持ちに合わせて、事前に学習したパビリオンなど会場内をまわり、一緒に楽しむ姿がありました。アメリカ館など有名なパ

ビリオンに予約なしで入れた班、外国人のスタッフと会話を楽しんだ班、ブラジル館では顔にペインティングしてもらったりと、非日常の活気と熱気の中で、なにより子どもたちの表情が輝いていました。

万博事務局側からの情報が日々更新される中で計画や準備は非常に難易度高い調整でした。が、子どもたちの表情を見ていると、あきらめずに粘り強く議論を重ね、万博校外学習が実現できて本当によかったと感じました。

月おしらせ

■電話番号のお知らせ(昨年と変わりません)

★072-883-1621 080-3494-7459 080-3493-3386 080-3493-7826

お電話いただく際は、授業時間(8:30~17:00)内に★に架けていただくようお願いいたします。

■アウトプットデイが3回あります。6月27日(金)、11月28日(金)、2月13日(金)

■参観、懇談、PTA総会 5月16日(金) ←↑詳細は後日お知らせします。ご予約ください。

■裏面に年間行事予定を掲載しています。ホームページにも掲載しています。ご活用ください。